

## 意見書案第 4 号

### 生産者米価暴落に対する緊急対策を求める意見書

上記事項に関し、別紙のとおり意見書を提出することについて議会の議決を  
求める。

平成27年3月25日提出

提出者	中間市議会議員	青木孝子
賛成者	〃	宮下寛
〃	〃	田口澄雄

## 生産者米価暴落に対する緊急対策を求める意見書

2014年産の生産者米価は、農協の概算金（年内支払い価格）が米の生産にかかる費用（60kg・16,000円）の半分にも満たず、コシヒカリ1等級で昨年60kg・12,000円だったものが9,200円と2,800円も暴落しています。こうしたなかで、多くの農家から「これでは、農機具代も肥料代も出ない」「この価格では、みんな農業を止めてしまう」といった不安や怒りの声が上がっています。

昨年から経営所得安定対策が半減され、米価変動補てん交付金も事実上、廃止されたもとで、今でさえ生産費を大幅に下回っている米価がさらに暴落するなら、再生産が根底から脅かされることとなります。とりわけ、担い手層の経営への打撃は計り知れないものがあります。

主食である米の需給と価格の安定を図り、生産者の営農と経営を守ることは政府の重要な役割です。

よって、政府が生産者米価暴落に対する緊急対策をとるよう強く要望します。以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成27年3月25日

中間市議会

衆議院議長 町村 信孝 様  
参議院議長 山崎 正昭 様  
内閣総理大臣 安倍 晋三 様  
農林水産大臣 林 芳正 様  
総務大臣 高市 早苗 様